

(第1面)

特別管理産業廃棄物処理計画書

2023年 6月15日

青森県知事 三村 申吾 殿

提出者

住 所 青森県五所川原市漆川字鍋懸156番地
氏 名 富士電機津軽セミコンダクタ株式会社
代表取締役社長 桃井 透
電話番号 0173-35-5671

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	富士電機津軽セミコンダクタ株式会社
事業場の所在地	青森県五所川原市漆川字鍋懸156番地
計画期間	2023年4月1日 ～ 2024年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	集積回路製造業(日本産業分類コード:2814)
② 事業の規模	2022年度出荷額 185億円
③ 従業員数	355名 (有期従業員を含む)
④ 特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	製造プロセスから発生する特別管理産業廃棄物を産業廃棄物処理業者の処理施設で中間処理している。 別紙1参照:

(日本工業規格 A列4番)



(第3面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状	【前年度（2022年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 特別管理産業廃棄物の量	別紙3 表2 参照 t	t
	(これまでに実施した取組)		
	特に無し		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 特別管理産業廃棄物の量	別紙3 表2 参照 t	t
	(今後実施する予定の取組)		
	特に無し		

自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状	【前年度（2022年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 特別管理産業廃棄物の量	別紙3 表3 参照	t
	自ら中間処理により減量した 特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う 特別管理産業廃棄物の量	別紙3 表3 参照	t
	自ら中間処理により減量する 特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
特に無し			

②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	別紙3 表5 参照 t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 環境マネジメントシステムで産業廃棄物全体の排出量削減を目標 設定し取組んでいく。 また、既に実施している下記項目を継続して実施していく。 ①製造工程で使用する薬液（イソプロピルアルコール等）使用量 低減対策を実施していく。 ②生産数を考慮した装置メンテナンスを実施し汚泥廃棄物の排出低減を 図っていく。		
電子情報処理組織の使用 に関する事項	【前年度（2022年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物 排出量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)	93.10t	
	(今後実施する予定の取組) 以前より完全電子マニフェスト化しており、今年度の取り組み予定と しては特に無し		
※事務処理欄			

【別紙1】

特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程

発生源	廃棄物		処理	処分
イオン注入工程	→	汚泥 研磨材汚泥	焼却	→ 最終処分
現像工程	→	廃油 現像液、他有機溶剤	焼却	→ 最終処分
塗布工程	→	廃油 シンナー液、他有機溶剤	焼却	→ 最終処分
めっき工程	→	廃酸・廃アルカリ めっき液	中和	→ 最終処分

【別紙3】

表1

①現状	【前年度(2022年度)実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃油	廃アルカリ
	排出量	90.22t	2.88t
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃油	廃アルカリ
	排出量	100t	4.0t

表2

①現状	【前年度(2022年度)実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃油	廃アルカリ
	自ら再生利用を行う 特別管理産業廃棄物の量	0.0t	0.0t
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃油	廃アルカリ
	自ら再生利用を行う 特別管理産業廃棄物の量	0.0t	0.0t

表3

①現状	【前年度(2022年度)実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃油	廃アルカリ
	自ら熱回収を行った 特別管理産業廃棄物の量	0.0t	0.0t
	自ら中間処理により 減量量した特別管理産業 廃棄物の量	0.0t	0.0t
	【目標】		
②計画	特別管理産業廃棄物の種類	廃油	廃アルカリ
	自ら熱回収を行った 特別管理産業廃棄物の量	0.0t	0.0t
	自ら中間処理により 減量量した特別管理産業 廃棄物の量	0.0t	0.0t
	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃油	廃アルカリ

表4

①現状	【前年度(2022年度)実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃油	廃アルカリ
	自ら埋立処分を行った特別 管理産業廃棄物の量	0.0t	0.0t
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃油	廃アルカリ
	自ら埋立処分を行った特別 管理産業廃棄物の量	0.0t	0.0t

表5

①現状	【前年度(2022年度)実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃油	廃アルカリ
	全処理委託量	90.22t	2.88t
	優良認定処理業者への 処理委託量	37.31t	0.0t
	再生利用業者への 処理委託量	0.0t	0.0t
	認定熱回収業者への 処理委託量	0.0t	0.0t
	認定熱回収業者者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0.0t	0.0t
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃油	廃アルカリ
	全処理委託量	100t	4.0t
	優良認定処理業者への 処理委託量	45.0t	0.0t
	再生利用業者への 処理委託量	0.0t	0.0t
	認定熱回収業者への 処理委託量	0.0t	0.0t
	認定熱回収業者者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0.0t	0.0t